

LEXUS、ミラノデザインウィーク 2018 に出展 建築家 市川創太氏を起用 レクサスの思想“CO-”をテクノロジーとデザインの融合で表現

LEXUS は、2018年4月17日（火）～22日（日）、イタリア・ミラノで開催される世界最大のデザインイベント、ミラノデザインウィーク 2018^{*1}に出展し、レオナルド・ダ・ヴィンチ記念国立科学技術博物館（Museo Nazionale della Scienza e della Tecnica Leonardo da Vinci）の一角、カヴァッレリツツェ（Cavallerizze）において、「LIMITLESS CO-EXISTENCE」を開催します。

通算 11 回目のミラノデザインウィーク出展となる今回は、複数の要素を融合させ、その相乗効果により、既成概念や限界を越えて新しい価値を生み出す LEXUS の思想、“CO-（共）”をテーマに、お互いを深く理解し、認め、尊重し合うことで創造される、“Limitless”な（無限の可能性を秘めた）未来を表現します。これは、デザインには、平凡を非凡に変容させ、よりよい社会を創造する力があると確信する LEXUS が目指す未来の姿です。

スペースデザイナーとして参画する建築家 市川創太氏は、建築空間を緻密に計算するテクノロジーとデザインの融合により、作品を生み出すことで知られています。革新的な探求を続ける市川氏の思想と、LEXUS の思想が強く共鳴し、今回のコラボレーションが実現しました。

「LIMITLESS CO-EXISTENCE」のメイン・インスタレーションでは、全ての存在が、誰一人として影にならないように「共存」する世界を象徴的に表現。一見不可能にも思える「完全なる共存の状態」は、アルゴリズムによる緻密な設計で天井から吊るされた無数の糸に、たった一点の光源から、一つの影も作ることなく光を当てることによって創り出されています。来場者はこのインスタレーションによって、共存と調和から生まれる可能性に満ちた未来を予感することができます。

「LIMITLESS CO-EXISTENCE」では、メイン・インスタレーションに加え、デトロイトモーターショー^{*2}でワールドプレミアしたコンセプトカー「LEXUS LF-1 Limitless」のデザインをモチーフとした独創的なインスタレーションを展示し、進化する LEXUS デザインの可能性を提示するほか、新進気鋭のシェフ 3 人によって構成されるミラノの著名なフードコーディネーター「ALTATTO」と市川氏のコラボレーションにより完成した、味覚と視覚を刺激するフードを提供します。

さらに、同じく“CO-”をテーマとして開催された LEXUS DESIGN AWARD 2018 のファイナリスト 12 名による、4 点のプロトタイプおよび、8 点のプレゼンテーションパネルを展示し、4 月 16 日のプレスデーには、ファイナリストたちが作品のプレゼンテーションを行い、グランプリの受賞者が発表されます。

イベント詳細に関しては、下記をご参照ください：

LEXUS DESIGN EVENT 特設サイト：https://lexus.jp/brand/lexus-design/design_events/

LEXUS DESIGN AWARD ウェブサイト：https://lexus.jp/brand/lexus-design/design_award/

公式ハッシュタグ：#LexusDesignAward、#MilanDesignWeek、#LexusDesignEvent

*1：イタリア・ミラノで行われる世界最大のデザインエキシビション。家具メーカーやファッションブランドが独自性をアピールする様々なイベントを開催。ミラノ サローネとも呼ばれる。

*2：正式名称は「North American International Auto Show 2018」

イベント概要

タイトル	LIMITLESS CO-EXISTENCE
日時	4月17日（火） - 4月22日（日） 午前10時 - 午後8時 プレスプレビュー：4月16日（月） 午前11時 - 午後6時
会場	レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館内 カヴァッレリッツェ（Cavallerizze） 住所：Via Olona, 6, 20123 Milano MI, Italy
テーマ	CO-（共）
展示	<ul style="list-style-type: none"> - 市川創太氏による「CO-」のインスタレーション - コンセプトカー「LF-1 Limitless」のインスタレーション - ミラノの著名フードコーディネーターアルタット（ALTATTO）によるフード - LEXUS DESIGN AWARD 2018 のファイナリストによるデザイン（プロトタイプ4点、プレゼンテーションパネル8点）
主催	Lexus International

■スペースデザイナー・プロフィール

市川創太

dNA（doubleNegatives Architecture）主宰。従来の空間表記方法が建築の発想を制限していると考え、全方位を捉えて空間を解釈する表記方法を提案し、建築設計への応用を実践しています。過去に、Algorithmic Design Quest (ALGODEQ)における「Architecture Vanguard」賞、および「Programming Vanguard」賞、ARS Electronica '05、'09における「Interactive Art Honorary Mention」、 「Wonders in Annual Development and Architecture Awards (WADA)」賞など数々の受賞歴があります。都市研究室 hclab.の新井崇俊氏もこのプロジェクトのメンバーとして参画しています。

dNA：<http://doublenegatives.jp/>

hclab.：<http://hclab.jp/>



■フードデザイナー・プロフィール

ALTATTO

イタリアの上質な農産物を用いて、環境、手仕事、季節性、そして伝統を重んじるベジタリアン及びビーガン料理を創造するフードコーディネーター。ALTATTO は、3人のコック、ジュリア・シャランガ（Giulia Scialanga）、サラ・ニコロージ（Sara Nicolosi）、チンツィア・デ・ラウリ（Cinzia De Lauri）で構成されます。3人は、ミラノで唯一ミシュランスターを獲得したベジタリアンレストラン「Joia」において、創設者であるピエトロ・レーマンの指導のもと、料理に対する理解と技術を深めました。
ALTATTO : <http://www.altatto.com/>

